

三好市 当初予算



平成28年度 三好市一般会計予算 241億5373万円

【お問い合わせ先】
三好市役所財政課 (☎727606)

平成28年度一般会計当初予算額は241億5373万円、前年度と比較して4億7016万円、率にして2.0%の増となっています。限られた財源を地域・住民のため、より効率的に事業執行することの重要性から、ゼロベースで予算を見直し、事務事業評価と整合性のとれた予算計上に努めました。

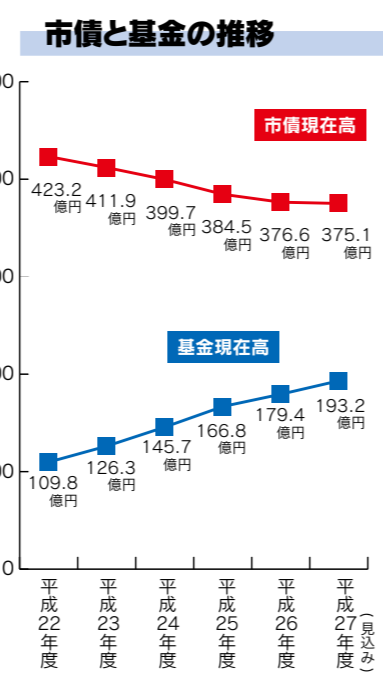
婚活から結婚、妊娠・出産、子育て支援をはじめ、雇用の拡大、教育の充実など住みやすいまちづくり、また市民の生命と財産を守り、健康で安全・安心な暮らしの確保のため、住環境の整備や危機管理体制の充実などによる「災害に強いまちづくり」を推進します。特に、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において重点プロジェクトに位置づけている「仕事づくり」「人の流れ」「結婚・出産・子育て」「まちづくり」「財政健全化」の5項目について具体的に施策を展開していきます。

各特別会計当初予算額

井内財産区	462万円
国民健康保険(事業)	33億3287万円
国民健康保険(直診)	2億3461万円
後期高齢者医療	5億46万円
特養長生園	2億2985万円
浄化槽事業	4億2605万円
農業集落排水事業	2716万円
土地取得事業	450万円
給食事業	1億1023万円
簡易水道事業	6億5812万円
水道事業会計	3億6521万円
病院事業会計	9億9899万円

※水道・病院事業会計は収益的支出予算

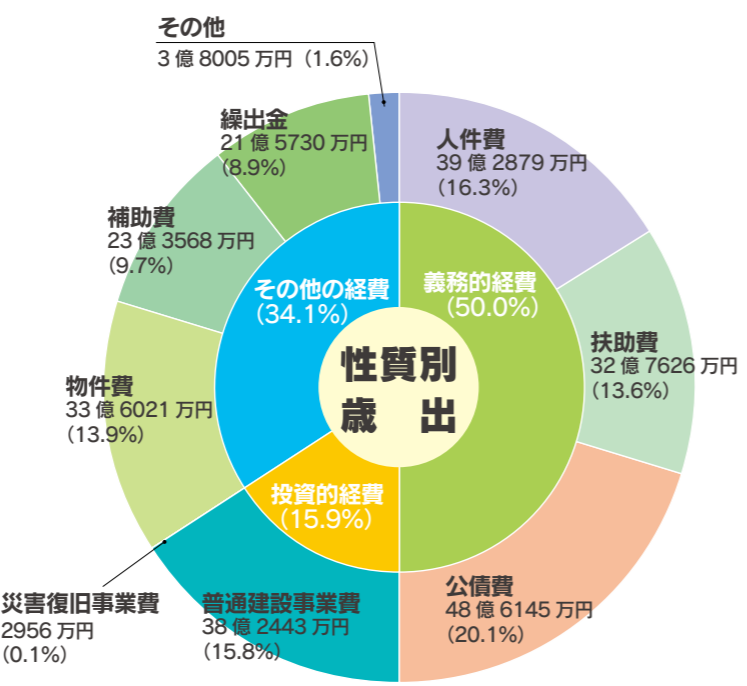
平成27年度末の市債残高は、375億711万円の見込みで、前年度比1億5659万円の減となる見込みです。基金現在高は193億2347万円、前年度比13億8238万円の増と見込んでいます。



市債残高と基金現在高(一般会計)

性質別歳出の内訳

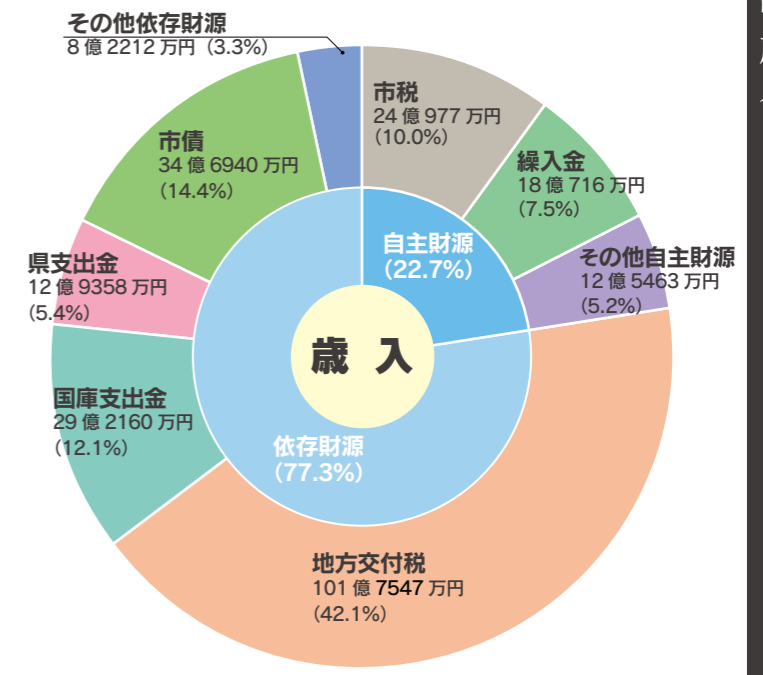
項目	予算額	対前年比
人件費	39億2879万円	▲4.3%
職員給与や特別職・議員の報酬などの経費		
扶助費	32億7626万円	1.6%
生活困窮者・高齢者・児童・心身障害者等に対して行っている様々な支援に要する経費		
公債費	48億6145万円	▲1.2%
市が借りた借金の元金・利子等を支払うための経費		
普通建設事業費	38億2443万円	22.1%
道路・橋りょう・学校・庁舎等の共用または公用施設の新増設の建設事業に必要な経費		
災害復旧事業費	2956万円	▲79.4%
災害で被災した道路などを復旧するための経費		
物件費	33億6021万円	▲3.9%
消耗品・光熱水費・委託料等の消費的性質をもつ経費		
補助費	23億3568万円	9.5%
各種団体への助成金や一部事務組合への負担金等の経費		
繰出金	21億5730万円	▲1.0%
特別会計の収支不足を補てんするため、一般会計から特別会計に対して支出する経費		
その他	3億8005万円	8.1%
維持補修費・貸付金・積立金・予備費等		
合計	241億5373万円	2.0%



一般会計性質別歳出

歳入の内訳

項目	予算額	対前年比
市税	24億977万円	▲0.1%
納付された市民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など(国保税は含まず)		
繰入金	18億716万円	37.3%
財源不足などにより、積み立てた基金などから一般会計に繰り入れるお金		
その他自主財源	12億5463万円	1.3%
分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入、繰越金		
地方交付税	101億7547万円	▲6.8%
地方自治体間の財政の不均衡を調整し、一定の行政サービスができるよう国から交付されるお金		
国庫支出金	29億2160万円	20.0%
国の補助事業に対して国から交付されるお金、これに県や市のお金を合わせて各種事業が行われる		
県支出金	12億9358万円	▲4.0%
県の補助事業に対して県から交付されるお金、これに市のお金を合わせて各種事業が行われる		
市債	34億6940万円	5.0%
市が各種事業を行うために借り入れるお金		
その他依存財源	8億2212万円	14.6%
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金		
合計	241億5373万円	2.0%



一般会計歳入

平成28年度 三好市一般会計予算 241億5373万円

防災活動のために

■ 耐震関係事業 4904 万円

地震に対する「市民の安全安心」を支援するため、新規事業として、65 歳以上の高齢者のみの世帯へ耐震シェルター設置費用の一部を補助します。また、木造住宅耐震診断、木造住宅耐震改修、簡易な耐震化と併せて行う「リフォーム」の費用について補助します。

■ 老朽危険空き家除却促進事業補助金 800 万円

地域の安全安心と住環境の改善を図るため、老朽化により倒壊する恐れのある空き家を対象に、老朽危険家屋の除却事業に対して補助金を交付します。

■ 消防団員防寒服整備事業 1334 万円

地域防災力の強化を図るため、冬季活動時着用の防寒服 1300 着を整備します。

■ 防災広場整備事業 9920 万円

市民を災害から守るため、近隣商業地域で多くの人が集まる池田地区に、耐震性貯水槽（飲料水兼用型）、防災倉庫、防災遊具などを備えた防災広場を整備します。

■ 災害用資機材整備事業 394 万円

広域避難所に非常用発電機、LED 蛍光灯を配備します。

教育文化のために

■ 小学校空調設備設置事業 1 億 4873 万円

小学校 11 校 79 教室に空調設備を設置し、教育環境の改善を図ります。

■ 学校教育における ICT を活用した実証事業 1019 万円

小規模校の教育上の課題を研究するため、山城地区の 3 小学校の 5・6 年生を中心に教室間をテレビ会議システムで結ぶなど実証事業を行い、その効果や問題点などを検証します。

■ 三野中学校エレベーター等新設事業 3704 万円

ユニバーサルデザイン化を図り、エレベーターなどを新設し、教育環境の改善を図ります。

■ 旧三野町役場庁舎（三野支所）保存修理事業 2177 万円

国登録有形文化財旧三野町役場庁舎（現三野支所庁舎）の耐震化等保存修理に係る実施設計を「旧三野町役場庁舎保存活用計画」に基づき実施します。

■ 大歩危小歩危名勝調査事業 1224 万円

文化財指定（天然記念物および名勝）されている大歩危と一体的な指定を受けるため、小歩危において学術調査を行います。

■ 学校給食費負担軽減措置（給食特会繰出分）1961 万円

子ども・子育て支援施策の一環として、学校給食費の負担軽減を図ります。

特別会計

■ 馬路簡水浄水場施設整備事業（簡易水道） 7500 万円

■ 三野簡水老朽管布設替事業（簡易水道） 9684 万円

■ 井ノ久保地区未普及地域解消事業（上水道） 1946 万円

■ 二宮地区飲料水供給施設統合事業（上水道） 3831 万円

生活向上のために

■ 公共施設等再配置計画策定事業 561 万円

平成 27 年度公共施設等総合管理計画で定めた数値目標や取組方針に従い、公共施設の再配置の方向性を示し、各施設再編方針や優先順位などを踏まえた、実効性が高い市全体の公共施設等のビジョンを作成します。

■ 集落支援包括事業 3804 万円

買い物支援や道路の維持管理、集会所の新築および鳥獣害対策、生活用水確保などに関する地域の自主的な活動に対して支援を行います。

■ お試し暮らし住宅事業 453 万円

移住を検討している方を対象に一定期間、市内で日常生活を体験してもらい、地域の風土や気候を体感したり、住民との交流、農林業体験や仕事、住まい探しの拠点としての「お試し住宅」を整備します。

■ 移住者支援事業補助金 650 万円

移住者が「三好市空き家情報登録制度（空き家バンク）」の登録物件を利用する場合、移住などに要する経費として「移住者奨励金」を支給。空き家を改修する場合は「空き家改修補助金」を交付します。

■ 本庁舎整備事業 3 億 7754 万円

三好市本庁舎整備基本計画を基に用地調査・用地取得を実施するとともに設計業務を行います。

■ サンライズビル耐震改修等設計業務 1996 万円

市中心市街地に立地するサンライズビルの耐震改修および外壁工事などの実施設計を行います。

産業振興のために

■ 特産品づくり事業 830 万円

地域経済の活性化と地場産業の振興を図るため、本市の地域資源などを活用した特産品の開発および販路拡大に取り組む事業に対し、補助金を交付します。

■ 有害鳥獣捕獲奨励金 4055 万円

有害鳥獣であるサル、シカ、イノシシを捕獲した方に対し、奨励金（サル 1 頭当たり 15000 円、シカ 1 頭当たり 10000 円、イノシシ 1 頭当たり 10000 円）を交付します。

■ 空き店舗等再生支援事業補助金 600 万円

空き店舗などの解消による賑わいの創出と地域経済の活性化を図るため、空き店舗などの改修に要する経費および賃借料の一部を補助します。

■ 創業セミナー補助金 198 万円

三好市創業支援事業計画に基づき、阿波池田商工会議所および三好市商工会が事業主体となり、創業に関する基礎知識の習得を目的に実施する「創業セミナー」に係る経費を補助し、地域における創業の促進を図ります。

■ プレミアム商品券発行事業補助金 1270 万円

「OUR みよしプレミアム商品券発行事業」の経費の一部に対して補助金を交付します。発行予定額は 1 億円、プレミアム分 10% の 1000 万円を市が補助し、発行総額は、1 億 1000 万円。

■ ラフティング世界選手権プレ大会補助金 3980 万円

2017 年ラフティング世界選手権に向けて、競技の構築のための実証実験として世界選手権プレ大会を開催します。



新規事業

ダイヤモンド婚慶祝事業 ご長寿夫婦をお祝いします

今年度ダイヤモンド婚（結婚 60 年）を迎えられるご夫婦、また結婚 61 年以上のご長寿夫婦の方の長寿をお祝いし、記念品をお贈りします。該当される方は、お申し込みください。

■ ダイヤモンド婚（結婚 60 年）を迎えるご夫婦

【対象者】三好市の住民基本台帳に記載され、市内に 1 年以上居住されているご夫婦で、昭和 31 年 4 月 1 日から昭和 32 年 3 月 31 日までに婚姻届を提出されたご夫婦

【必要書類】ダイヤモンド婚該当申出書・戸籍謄本（婚姻年月日が分かるもの）※申出書は長寿・障害福祉課、各支所窓口へ備え付けています。

【受付期間】平成 28 年 3 月 22 日～平成 29 年 3 月 31 日原則として、結婚 60 年を迎える日の 1 か月前まで。やむを得ない場合は、この限りではありません。

■ 結婚 61 年以上のご長寿夫婦

【対象者】三好市の住民基本台帳に記載され、市内に 1 年以上居住されているご夫婦で、昭和 31 年 3 月 31 日以前に婚姻届を提出されたご夫婦

【必要書類】長寿夫婦該当申出書・戸籍謄本（婚姻年月日が分かるもの）※申出書は長寿・障害福祉課、各支所窓口へ備え付けています。

【受付期間】平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日やむを得ない場合は、この限りではありません。

【お申し込み・お問い合わせ先】

三好市役所長寿・障害福祉課 ☎72-7612、各支所

平成 28 年度 当初予算に計上された主な事業

一般会計

保健・衛生のために

■ 病児・病後児保育事業 494 万円

子どもが病気などで他の子どもとの集団生活が困難な時期に、家庭の都合により自宅で看病できないとき、専用施設で一時的に保育を行います。

■ 育児用品購入事業補助金 1860 万円

子育て支援を推進するため、2 歳までの乳幼児の育児用品購入費に対して助成（乳幼児 1 人につき月額 5,000 円）を行います。

■ 乳児家庭保育支援給付事業 480 万円

平成 28 年 4 月 1 日以降に生まれた乳児で出生から満 5 か月を迎え、満 1 歳の誕生日の前日の属する月末まで家庭内で保育している保護者に対し、給付金（月額 30,000 円）を支給します。

■ ダイヤモンド婚慶祝事業 400 万円 ※

■ 健幸ポイント事業 389 万円 ※

新規事業

平成 28 年 5 月より 健幸ポイント事業を開始します

三好市健幸ポイント事業は、健診や健康に関する講演会、イベントなどに参加したり、自分の目標設定をしてポイントを貯めることで、各種商品が当たる抽選に応募できます。三好市健幸づくり条例の制定により、市民の皆さまの健康寿命の延伸を図り、生涯にわたりいきいきと暮らすことができる「健幸のまち三好市」の実現を目指すためのものです。

【対象者】三好市に住民票のある 20 歳以上の方

【実施期間】平成 28 年 5 月 10 日～平成 29 年 1 月 31 日

【受付期間】平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 2 月 10 日

【参加方法】5 月市報で配布予定の折込チラシの「三好市健幸ポイントカード」を切り取り、三好市健幸ポイント登録事業（健診、講演会、各種教室など）に参加してください。各自でポイントカードに記入し、10 ポイント貯まれば応募できます。登録事業、応募方法などの事業の詳細につきましては、5 月号広報の折込チラシに掲載いたします。たくさんの方のご参加をお願いします。

【お申し込み・お問い合わせ先】

三好市役所健康づくり課 ☎72-6767